

都市づくりのグランドデザイン 改定に向けた中間のまとめ（概要）

改定に向けた中間のまとめについて

- 都は、平成29年度に策定した「都市づくりのグランドデザイン」で示した都市の将来像の実現に向け、**戦略的な都市づくり**を推進
- 策定から**8年**が経過し、**東京を取り巻く社会経済情勢は大きく変化**（新型コロナ、AI等先端技術の急速な進展など）
- 築き上げてきたこれまでの取組を着実に進めるとともに、**新たな打ち手**を講じ、時代の変化に**しなやかに**対応していくため、「都市づくりのグランドデザイン」を改定し、東京の都市づくりを**新たなステージ**へと導いていく
- 今般、有識者との議論等を経て、改定に当たっての**都の基本的な考え方**を「改定に向けた中間のまとめ」として取りまとめた
- 今後、**都民の皆様から御意見・御提案を募る**とともに、国・区市町村・民間事業者などの**意見を聞きつつ**、改定を進めていく

① 現在の社会状況

<人口>

- ✓ ピークが後ろ倒し（2025年→2030年）
- ✓ 直近の出生数は回復 等

<社会>

- ✓ 厳しさを増す**国際競争**
- ✓ **気候変動**の進展
- ✓ **ゆとり**や潤いのニーズ増大
- ✓ **東京の個性**が国内外で評価 等

② 2050年代への展望

<社会状況（イメージ）>

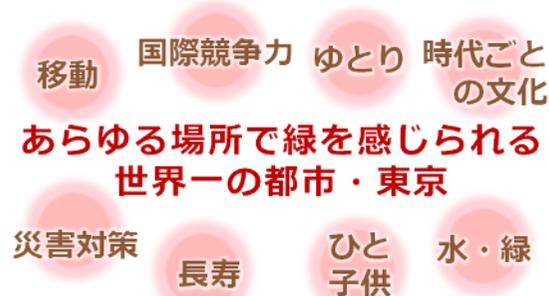
- ✓ 広域インフラを最大限活用し
国内外と活発に往来
- ✓ **共生社会**や**多様な価値観**が進展 等

<技術革新（イメージ）>

- ✓ 自動運転等が更に**移動を自由に**
- ✓ AIやヒューマノイドで**生活にゆとり** 等

③ 目指すべき都市像

都市づくりの目標（案）



東京の役割

<日本における役割>

- ✓ 首都として日本を牽引

<世界における役割>

- ✓ **Old meets New**の価値を創造
- ✓ **都市課題の解決モデル**を発信

広域的な4つの地域区分と都民の活動イメージ

- ✓ 地域特性等が共通する**4つの地域区分**について、**地域毎に強みや特色を最大限際立たせ**、東京全体で**多様な活力と魅力**を発揮

都市構造

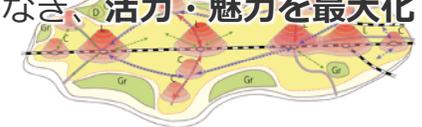
<広域レベル>

- ✓ 広域**インフラ**を活用、より大きな**交流・連携・挑戦**の都市構造



<地域レベル>

- ✓ **集約型の地域構造**への再編で、**自然と共生する持続可能なまち**を実現
- ✓ **軸やクラスター**を形成し**拠点をつなぎ**、**活力・魅力を最大化**



④ 都市づくりの戦略

✓ 3つの視点(案)から、戦略ごとの論点を軸に、今後、**現行戦略の組換え**や**強化**など、改定に向け検討を進めていく

視点▶

① 個性の磨き上げ

- ✓ 伝統と先進が融合、昼も夜も楽しめる
- ✓ リノベーションで特色あるまちを再生
- ✓ 先駆的なレジリエンス・脱炭素・酷暑対策

② 人中心のまちづくり

- ✓ 緑を感じるウォークブルな空間
- ✓ ゆとりを感じる生活環境
- ✓ 文化・芸術を身近に

③ 交流・連携の強化

- ✓ インフラ投資と合わせた**成長拠点**
- ✓ 東京圏を超える**広域的な連携**
- ✓ 拠点をつなぐ**水や緑の軸**

現行戦略

戦略1	戦略2	戦略3	戦略4	戦略5	戦略6	戦略7
持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成	人・モノ・情報の自由自在な交流を実現	災害リスクと環境問題に立ち向かう都市の構築	あらゆる人々の暮らしの場の提供	利便性の高い生活の実現と多様なコミュニティの創出	四季折々の美しい水と緑を編み込んだ都市の構築	文化・芸術・スポーツによる新たな魅力を創出

論点▶

活力、拠点

移動

防災、環境

暮らし

生活

水と緑

文化、芸術

中間のまとめ以降、**戦略の組替え**や**戦略の強化**を検討

今後の進め方

[今回公表]

「都市づくりのグランドデザイン」改定に向けた中間のまとめ

将来、都が目指すべきもの、取り組んで欲しいことなど

[引き続き検討]

目指すべき都市の姿や、それを実現するための戦略・取組、各地域の将来像など

[令和8年度]

(仮称)「都市づくりのグランドデザイン(改定)」 策定予定

都民の皆様
の御意見